

# 学費分納特別猶予願【後期】学部

神戸学院大学学長 殿

【申請者】	提出日	2017年	月	日
	所属	学部	学科・専攻	年次
	学籍番号	ふりがな		
【保証人】	本人 氏名	印		
	保証人 氏名	印		

※学生本人の自筆、ゴム印・スタンプ印不可

※保証人本人の自筆、ゴム印・スタンプ印不可

所定の期限までに分納の金額の納入が困難となりましたので、下記の通り特別猶予の許可をお願いいたします。

## 記

### 1. 特別猶予を願い出る理由を記述してください

※内容がわかりにくい場合は書き直しを求められることがあるため、家族状況、経済状況、未納金額納入計画などを具体的に記述すること

(理由)
(納入計画)

### 2. 以下の表を参考にし、猶予希望金額と納入期限を記入してください



猶予希望金額	円 (分納回 回目分)	猶予後納入期限	年	月	日
--------	-------------	---------	---	---	---

分納回	猶予前 納入期限	法・経・営	人文 (人文)	人文 (心理)	現社 グロコミ	総リハ (理・作)	総リハ (社)	栄養 (栄養・生命)	栄養 (管理)	薬	猶予後 納入期限
		後期	後期	後期	後期	後期	後期	後期	後期	後期	
1回目	10月31日(火)	115,000	118,750	137,500	125,000	218,750	150,000	175,000	150,000	224,375	11月30日(木)
2回目	11月30日(木)	115,000	118,750	137,500	125,000	218,750	150,000	175,000	150,000	224,375	1月4日(木)
3回目	1月4日(木)	115,000	118,750	137,500	125,000	218,750	150,000	175,000	150,000	224,375	1月31日(水)
4回目	1月31日(水)	115,000	118,750	137,500	125,000	218,750	150,000	175,000	150,000	224,375	猶予不可

# 記入例

## 分納特別猶予

- ・申請者欄は学生本人が自筆で漏れなく記入
- ・保証人欄は保証人が自筆で漏れなく記入
- ・学生本人と保証人の印鑑は別のものを使用
- ・ゴム印・スタンプ印は不可

【申請者】	提出日	2017年 12月 20日					
	所属	法	学部	法律	学科	4	年次
	学籍番号	2123456					
	ふりがな						
	本人氏名	学院			花子		
		 <small>※学生本人の自筆、ゴム印・スタンプ印不可</small>					
【保証人】	保証人氏名	学院			太郎		
		 <small>※保証人本人の自筆、ゴム印・スタンプ印不可</small>					

所定の期限までに分納の金額の納入が困難となりましたの

### 1. 特別猶予願申請の理由を記述する

※内容がわかりにくい場合は書き直しを求めることが  
に記述すること

- ・納入計画は、学費をどのように支払うかわかるように記述
- ・猶予願の記入事項の訂正は、二重線を引き、その線上に「申請者」欄や学費分納に関する誓約の「本人」欄に使用した印鑑を押印（修正テープ・修正液は使用不可）
- ・誤字脱字注意

(理由) 1、2回目の分納は、奨学金とアルバイト代、親からの援助を合わせて支払いました。しかし、11月から卒業論文執筆で忙しくなり、アルバイトにあまり時間がさげなくなった上、研究活動で交通費などがかさみ、3回目の分納の納入が困難になりました。そこで、今回の猶予願を申請するにいたしました。

(納入計画) 未納3回目分は、父のボーナスと祖父からの援助金を合わせて、1月31日までに納入します。また、私は第二種奨学金を受給していますが、月50,000円から10,000円に増額しましたので、4回目の納入も可能です。  
100,000円

### 2. 以下の表を参考にし、未納金額と納入期限を記入してください

猶予希望金額	115,000 円 (分納回 3 回目分)	その後納入期限	2018年 1月 31日
--------	-----------------------	---------	--------------

分納回	猶予前 納入期限	法・経・営	人文 (人文)	人文 (心理)	猶予後 納入期限
		後期	後期	後期	
1回目	10月31日(火)	115,000	118,750	137,500	11月30日(木)
2回目	11月30日(木)	115,000	118,750	137,500	1月4日(木)
3回目	1月4日(木)	115,000	118,750	137,500	1月31日(水)
4回目	1月31日(水)	115,000	118,750	137,500	猶予不可

<記入例について> ※法学部の場合  
 (ケース1) 分納回1回目分の猶予を申出て、2回目分の猶予前振込期限までに納入する場合  
 一 猶予希望金額 115,000円、分納回1回目分  
 一 猶予後納入期限 2017年11月30日 と記入  
  
 (ケース2) 分納回2回目の時に、特別猶予の許可を受けている分納回1回目分および2回目分の猶予を申出て、2回目猶予後納入期限までに納入する場合  
 一 猶予希望金額 230,000円、分納回1・2回目分  
 一 猶予後納入期限 2018年1月4日 と記入